

タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 令和4年10月20日（木）午後7時～8時30分
場 所 中央二丁目会館（中央二丁目町内会）
参加者 34人



主な意見等

参加者 朝、小学生の見守り活動を行っていますが、杉並通りは通学路のため、グリーンベルトを付けていただきたいです。町内会の協力があり、スピードを出す車は減ってきていますが、朝の時間帯における車の通行量が多いです。

市 長 グリーンベルトを引ける所と、引けない所がありますので、担当課に確認させます。

参加者 通学路について、立体駐車場や星野バイクのところに戸建てができていて、その子どもたちはヤマザキショップの脇を歩いて杉並通りに出て登校していますが、中央一丁目の方から通った方が近く、現状は親が付いて行っています。通学路としては、杉並通りに出ないで、中央通りに出て「志まだ菓子店」に出れば交通指導委員がいるため、安心できると思います。

市 長 学校の通学班はいくつかあり、地域からの意見もあり、現状の通学班になっている場合もあります。また、通学経路は学校側の裁量もあるため、学校にも相談していただけるといいと思います。意見があったことは、担当課にも伝えますが、上級生が卒業すると班編成が変わる

こともあるため、入学前に相談するといいいと思います。

参加者 高齢者の交通事故が増えています。他の地域では免許証を返納した際、さまざまな特典があることがありますが、ふじみ野市では何かメリットはありますか。

市 長 ふじみ野市では、免許証を返納した際の特典を付けていません。移動する際の不便は承知していますので、お出かけサポートタクシーを運行し、現在は市内のみならず二市一町に拡大しています。川越市までとの要望もありますが、タクシー会社の保有台数が以前より減っている中ではありますが、運行エリアを広げました。

参加者 上福岡駅は非常にきれいになりましたが、杉並通りの近くは何十年と変わっておらず、道幅も狭くて危ないと感じています。

市 長 一方通行にしたり、道幅を広くしたりするとさらに車の量が増えることもあり、一概に広くすることが良いとは言えませんが、考えていきたいと思っています。

参加者 民生委員として高齢者の見守りなどを行っています。介護保険の申請について、一人暮らしの高齢者が自転車のペダルを踏み外して骨折してしまい、その後介護保険の申請書を書いてもらい、要介護1の認定を受けたということがありました。在宅で骨折などをしてから5週間後に要介護認定が出るというのは、遅すぎるのではないのでしょうか。介護保険の申請をしてから調査までに1週間から10日ほどで判定していただきたいと思っています。

市 長 介護認定の現場は、ものすごい件数を処理しており、介護認定審査会が開かれる日も限られています。骨折して医療機関にかかった場合は、医師の意見書が付いてるため早い方だと思います。症状が固定しているという医師の判断がないと介護認定されない場合もあります。症状が明らかに分かる場合は、医師の判断で意見書を付けて、すぐに手続きに入るので比較的早い方です。状況が悪い方は、いくらか優先しています。介護保険を使うこと自体を遡ることはできますが、要介護か

要支援か微妙なところだと、使えるサービスや給付の度合いが変わるので、改善できるものについては、スピーディーにできるように担当に伝えます。

参加者 町内会の総会の際、要望があるか聞くと、2点要望がありました。1点目は、官舎公園に鉄棒が欲しいという要望です。以前は、鉄棒がありましたが、取り壊した経緯があると聞いています。2点目は、街灯についてです。街灯があるところはありますが、まばらで全くないところもあります。街灯を付ける場合、眠れなくなるなどから、付けなほしいという要望もあると思います。設置基準はどうなっているのかお聞きします。7棟新しく家が建ちましたが、街灯がない状況です。街灯を付けることはできるのでしょうか。

市長 2点目の街路灯について、距離的な基準は一定の間隔で付けています。市が街灯をLED化した際にも、撤去してほしいという声や位置を変えてほしいという要望もありました。私道については、以前は町内会負担でしたが、改善して10分の10の補助金という形をとりました。開発したばかりの場所は、まだ付いていないだけで順次実施していくと思います。街灯は、車の通行の妨げになったり、畑が近いところでは農作物に影響があったりすることから設置できないことがあります。商店街の街灯は補助金で実施していますが、等間隔でないところもあるなど、さまざまな事情があるものと認識しています。

1点目の官舎公園の鉄棒につきましては、当市はプール事故以来、公共施設の安全点検週間を実施し、危険なものは撤去しています。ブランコだと新しいものは安全領域が広がったので、公園の広さ（遊べる部分）が狭くなってしまうので付けられないということもあります。官舎公園は複合遊具を設置していますが、鉄棒以外の要望もありますので、町内会の総意に基づき検討していきます。

参加者 駒林の踏切付近は夕方の時間帯に、車や自転車、歩行者も多く、車が止まらなると人が渡れない状況です。踏切を広げていただきたいです。

市長 東武鉄道に要望していきたいと思います。

参加者 福岡中央公園に高校のバス停がありますが、雨水が勢いよく流れて来て、高校のバス停付近に水溜まりができると聞いています。高校生が乗り降りする際、苦勞しているのではないかと思いますので、直接流れてこないようにできないでしょうか。かなりの水が公園から道路に流れています。

市 長 改善を図れるように検討していきます。水の流れだけではなく、柵などを付けたことで、つまづく人が出てしまう可能性もあります。水が溜まらないようにすることが優先だと思いますが、現場を見て検討していきたいと思います。

参加者 地域の取組である祭りなどでは、小学生は積極的に参加していただいています。中学生はなかなか参加していただけない状況です。学校についても、福岡小学校では学校運営協議会に町内会長も参加して報告などがされますが、中学校は町内会との関係がありません。中学校も積極的に町内会に入ってきていただき、地域の担い手として役割の大きい中学生に積極的に参加していただきたいと思います。

市 長 中学生が地域の取組に参加することは必要なことだと思います。学校の先生が促すものではなく、自分たちが地域の担い手であることを意識していただきたいと考えています。地域協働学校を進めてきた中で、学校は地域そのものです。例えば、地元の盆踊りで運営スタッフに入りたいと思っています。中学生は、思春期を迎えていて参加すること自体に恥ずかしさを覚え、難しい部分はあると思いますが、参加できる環境を作り出すことは必要だと思います。市の行事でも中学生に手伝ってもらっています。また、万が一の災害が発生した場合、平日の昼間でも学生と高齢者は地元において、中学生は活躍できる年代となりますので、そのような環境の構築は必要だと考えています。

参加者 滝保育所の「納品口」が、木が茂っていて狭くなっていて、荷物を持って入るのに苦勞するので、剪定などしていただけませんか。

市 長 確認して対応します。